

●インバータエラー“OC”

出力側過負荷に対する過電流を検出し、エラーを出力します。

●点検箇所

- ① インバータ
- ② 端子台TR MU・MV・MW

●チェック方法

①モータ地絡の確認

端子台TR左側に接続されているモータ出力線 MU・MV・MWを外し電源を入れ直してエラーが解除されるか確認

解除される→モータの故障(焼損等)・交換
解除されない→②・③・④項へ

②“OC1”(加速時過電流)表示の場合

加速時間を長くし電源を入れ直してエラーが解除されるか確認

解除される→運転状況を見ながら適正值に設定する
解除されない→インバータの故障・交換

加速時間のデータについて
インバータ型式：FVR*. *C9S-2の場合、F05
インバータ型式：FVR*. *C11S-2の場合、F07
が加速時間の設定ファンクションです。
初期設定値は、2.5です。

③“OC2”(減速時過電流)表示の場合

減速時間を長くし電源を入れ直してエラーが解除されるか確認

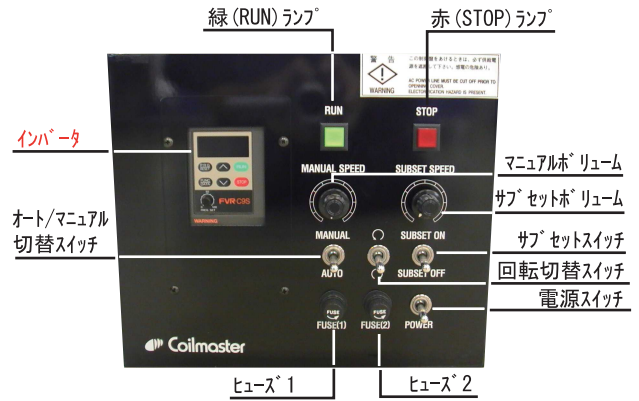
解除される→運転状況を見ながら適正值に設定する
解除されない→インバータの故障・交換

減速時間のデータについて
インバータ型式：FVR*. *C9S-2の場合、F06
インバータ型式：FVR*. *C11S-2の場合、F08
が加速時間の設定ファンクションです。
初期設定値は、3.0です。

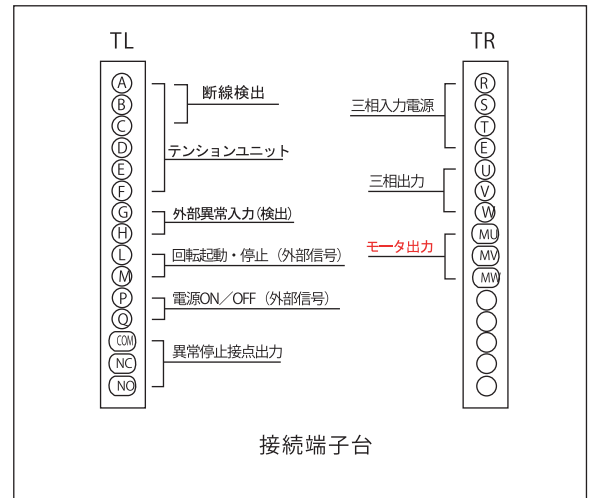
④“OC3”(定速時過電流)表示の場合

電源を入れ直してもエラーが表示される場合は、インバータの故障です。

右表がFVR*. *C11S-2加速時間の変更方法です。



操作パネル



FVR*. *C11S-2加速時間変更方法

操作手順	表示例
1 運転モード時	0.3
2 PRG/RESET を押し、プログラムモードに入る	F00
3 ▲ を押し、機能を選択する	F07
4 FUNC/DATA を押し、データを表示させる	2.5
5 ▲ を押し、加速時間を長くする	6.0
6 FUNC/DATA を押し、データを確定する	6.0
7 PRG/RESET を2回押し、プログラムモードを解除し、運転モードに戻る	0.3